

## 秋田県大館市（所在地：秋田県大館市）

### 事業名

大館市における「障害者のための生涯学習」推進事業

### 主な連携先

大館市福祉部福祉課、大館市観光交流スポーツ部スポーツ振興課、比内支援学校、大館桂桜高等学校、大館少年自然の家、大館市文教振興事業団、大館市社会福祉協議会、大館圏域ふくし会、大館市身体障害者協会連合会、大館市手をつなぐ育成会、NPO法人共生センターとっと工房、NPO法人ハートランドひまわり、一般財団法人大館市体育協会、スポーツコミッション大館、アミューズングサポートあ☆そ☆ぶ

### 主な対象

知的・発達・精神・身体障害者（比内支援学校青年学級、とっと工房利用者など）、保護者、その他一般市民

### 事業実施体制



### 事業の趣旨・目的

- 学校卒業後における障害者の生涯学習機会の拡大促進
- 地域連携による持続可能な学びの支援に関する実践研究

### 学習プログラムの内容

- 生涯学習連携協議会の開催（年3回）
- 講座の開催（5講座）
  - ・11/7（日）少年自然の家を満喫しよう！
  - ・11/28（日）ボランティア養成講座
  - ・12/11（土）おうちパン
  - ・12/19（日）未来へ歌を歌おう～ダックスムーンコンサート～
  - ・1/16（日）音楽で遊ぼう
- 実績報告書の作成と配布（100冊）

### 研究の成果と課題

- 保護者の理解が参加者のリピート率の増加につながった。
- 比内支援学校を核とした情報発信が参加者募集時に効果的であった。
- イベント毎のチラシを用いることによって、速やかに周知が図られた。
- 連携施設以外の障害者への事業の周知方法が課題である。
- 今後、社会教育施設における障害者事業への取り組みが重要となる。
- 人材育成としてボランティア養成講座を充実させる必要がある。



11/7卓球バレーの様子



11/28非常食試食の様子



1/16音楽で遊ぼうの様子